

四季 報 広



畑で生育中のタイタンビカス/8月撮影

- 主な内容 -

- 2ページ サークル活動特集
- 3ページ //
- 4ページ 飲酒の日・図書紹介
- 5ページ 放課後等デイサービス
- 6ページ 面会のご案内・相談事業

No. 32

2021年9月発行

【発行者】 社会福祉法人 大洋会

障がい者
支援施設 四季の郷

〒028-1121

岩手県上閉伊郡大槌町小槌第16地割18番地1

TEL: 0193-41-1521 FAX: 0193-41-1522

Eメール: shiki_jimu@taiyokai.or.jp

ホームページ: <http://www.taiyokai.or.jp>

コロナに
負けるな

サークル活動特集

昨今のコロナ禍により利用者さんの外出・外泊の機会が無くなってしまいましたが、昨年度からサークル活動に力を入れ「**おうち時間**」の充実を図っています。



★ 園芸サークル

園芸サークルでは、春から夏にかけて8種類の野菜と3種類の花の生育に挑戦しています。利用者さんが作業をしやすいようプランターカバーも自作しました。5月に植えた苗はどんどん大きくなり、7月からは収穫も楽しんでいます。収穫した野菜は料理サークルの活動で調理し美味しくいただいています。



四季の郷農園の 野菜・お花

ミニトマト
きゅうり、なす
オクラ、枝豆
とうもろこし
スナップえんどう
パプリカ
グラジオラス
カラー
タイタンピカス



★ 卓球バレーサークル

卓球バレーとは、卓球台の上で行う1チーム6人制の障がい者スポーツです。中に金属球が入った音の鳴るピンポン球を既定の大きさの木の板で打ち合う競技で、日本発祥のスポーツなのだから。元々は筋ジストロフィーの患者さんが通う養護学校で生まれた競技ですが、現在では日本全国に広まり、年齢や性別、障がいの有無を問わずプレーできる競技として密かなブームになりつつあるスポーツです。

四季の郷では週に1回、練習を兼ねて活動しています。いつか練習試合や大会に出られるといいですね。



★ 料理サークル

月に1度の料理サークルではおやつづくりに取り組んでいます。最近では園芸サークルで収穫した野菜を食材に使うことも。とれたての新鮮野菜を使って作るおやつは格別です。

調理したあとは完成したおやつを囲んでお茶会を開いています。おいしいおやつを食べると利用者さんも自然と笑顔になりますね。



4月 よもぎ白玉ぜんざいづくり



お品書き

- | | | | |
|----|------------|----|------------|
| 4月 | よもぎ白玉ぜんざい | 6月 | 3色蒸しパン |
| 5月 | 黒蜜がけ黒ごまプリン | 7月 | 自家製漬物・ピクルス |
| | | 8月 | 自家製ずんだ羊羹 |



6月 黒ごまプリンづくり



8月 ずんだ羊羹づくり



★ 美術サークル

美術サークルでは季節のモチーフをテーマにした作品づくりに取り組んでいます。5月には鯉のぼりの壁掛けの制作、7月には盆踊りの壁掛けの制作をしています。鯉のぼりのうろこは利用者さんそれぞれが思い思いの青色を塗って貼り付け、盆踊りの浴衣の柄は板締め染めという技法で和紙を染めて使うなど、担当職員のアイデアが光ります。

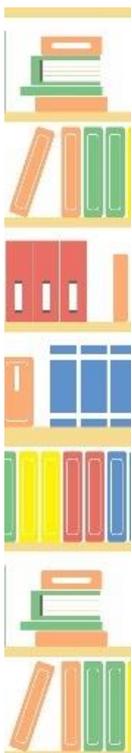
皆さん和気あいあいとしつつも真剣な表情で作業されていて、どれも完成度の高い作品に仕上がっています。出来上がった作品は廊下に掲示され、利用者さんの生活に花を添えています。





ふだん利用者の皆さんにコーヒーを提供している「喫茶ジャスミン」は、月に3回の飲酒の日、「居酒屋ジャスミン」に早変わり。各自好きなお酒とおつまみを持ち寄って、憩いのひとときを過ごしています。中にはノンアルコールカクテルや缶コーヒーで乾杯する方も。常連さんたちはおつまみの物々交換をしたり、皆さん自由に楽しんでいます。

「〇〇さんは元気かな」「■■さんはいいちこが好きだったよね」退所された常連さんの思い出話に始まり、職員の話、コロナの話、今日のお夕飯の話、利用者さんの弾んだ声は途絶えることなく続きました。



岩手県独自の緊急事態宣言発令。まだまだ自粛生活は続きそうですね(-_-)できないことを嘆くより、できることを探してステイホームを楽しもう！ということで、事務員が愛読書の中からおすすめの本をご紹介します。

「マカン・マラン 二十三時の夜食カフェ」
 著者 古内一絵（中央公論新社）
 夜食カフェ マカン・マランを訪れる年齢や性別、抱える悩みも違う人たちへ、店主 シャールが作る料理と掛ける言葉とは……



料理と店主の言葉に心がじんわり温くなる一冊です。寝る前のゆったりした時間に読むにはぴったりの本ですが、料理の描写が素晴らしすぎてお腹が減ります（笑）本作の後に発売された同シリーズ3作品もおすすめです！

放課後等デイサービス活動記



コロナ禍によせて

昨年から長期にわたる新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、利用者の皆様には多大なご迷惑をおかけしており心よりお詫び申し上げます。今後、いつ誰が発症するか分からない状況が続きますので、感染予防対策の継続にご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



夏休み利用のようす

今年の夏も暑い日が続き、放課後等デイサービス夏休み期間は、外でプールや水遊びを楽しみました。また、夏休みの宿題や自由研究に取り組む生徒もあり、充実した夏休みを過ごすことが出来たと思います。



窓越し面会のご案内

昨今のコロナウイルス感染症蔓延の状況に鑑み、四季の郷では窓越しでの面会をお受けしております。面会される方は屋外、利用者の方は屋内から電話式のインターホンを使用し、お互いにお話ししながらのご面会が可能です。インターホンはその都度消毒しており、ソーシャルディスタンスを保ちながら安心してご面会いただけますのでぜひご利用ください。面会を希望される方は事前にお電話でのご予約をお願いいたします。



▲受話器



▲面会場所のようす

ご面会が可能な時間

午前 10時～11時30分

午後 13時～15時

(15分単位でのご予約)

★土日祝のご予約可

★希望日の前日16時までにご予約ください。

★お電話口で「窓越し面会の予約」とお申し付けください。

相談支援事業所「四季」

相談支援事業所四季は、障がいを持っている方からの各種相談を受け付けております。
あなたのサポーターとなり、問題解決に尽力します。

さまざまな悩みを話すことで気持ちが楽になるかもしれません。

相談支援事業所「四季」は、あなたらしい生活を応援します。

まずはお電話ください。

開所日：月曜日～土曜日（定休：日曜日）

時間：9時～17時

住所：大槌町小槌 16-18-1

（障がい者支援施設四季の郷内）

電話：0193-55-4570

担当：小林

どんな相談があるの？

- ◆障がい福祉サービス利用に関する相談
- ◆施設・病院からの地域移行に関する相談
- ◆経済や就労に関する相談
- ◆権利擁護に関する相談 など

編集後記

一昨年から続くコロナ禍、広報委員会も大打撃を受けています。行事の頻度も減少し記事の編集には苦勞していますが、こんな時こそ日常の何気ない瞬間を切り取っていただけたいと思います。（鈴木）